

基本構想

1 めざす町の姿

(1) 将来像

夢を絆を 笑顔で彩る大空町

大空町は、第1次総合計画において「大空と大地の中でふれあいと語らいで創る感動のまち」を将来像として掲げ、合併後の両地区住民のふれあいや行政との語らいにより協働のまちづくりを行ってきました。

第2次総合計画の将来像である『夢を絆を 笑顔で彩る大空町』とは「ふれあいによりつながり始めた心の融合を強い『絆』に変え、町民が抱く理想のまちづくりという『夢』を、みんなでいきいきと『笑顔で大空に彩る(描く)』」そうした輝いた町民の姿を示しています。

●アンケートに寄せられた町民の「思い」から生まれた将来像

過疎、人口減少、老後の不安。私たちを取り巻く環境は先行きが見えない状況で、町民アンケートでも不安を抱く声が多く寄せられました。

ただ、私たちの町には、自然豊かな緑がある、色鮮やかな花が咲く、そして、大空のように明るく元気に過ごす町民がいる！そんな声もたくさん寄せられたのです。

合併から10年を経過した大空町は、幼少期を終え、まさにこれから自らの力で歩みを進めなければなりません。

ふれあいと語らいにより、つながり始めた絆を強く束ね、力を合わせて夢や希望を、この澄んだ大空に描くことができたなら…

きっと、大空町の未来は輝かしいものになるはずです。



(総合計画策定審議会)

(2) めざす指標

1 人口

平成20年をピークに日本の人口は減少へ転じ、道内の多くの市町村の人口は減少しています。大空町においても、国勢調査による人口推移は10年間で1,000人近く減っており、今後も人口減少は、大きな課題です。

平成25年3月に国立社会保障人口問題研究所が公表した人口推計によると平成37年の大空町の人口は6,575人とされていますが、本計画による子育て支援や地域活性化により、できる限り人口減少を緩和させていく取り組みが必要です。

大空町の人口の推移（国勢調査より）

平成12年	平成17年	平成22年
8,946人	8,392人	7,933人



めざす人口

平成37年

6,800人

2 住みよさ

計画策定時に実施した町民アンケートで「大空町の住みよさ」について、「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と答えた人の割合が80.7%を占めました。第1次総合計画策定時に比べ住みよさを実感している町民の割合は増えています。

大空町に住んでいる町民が、住みよさを実感できることは大切なことで、今後も「住みよい」と思う人が増えるようなまちづくりが必要です。

町民アンケート結果

平成18年	平成26年
69.5%	80.7%



めざす住みよさ

平成37年

85.0%

※「住みよい」と思う町民の割合

2 5つの基本目標の取組方針

(3) 分野別のめざす姿（5つの基本目標）

将来像の実現をめざすために、5つの基本目標を掲げます。

にぎわい ひろがる 産業のまちづくり

農林水産業の振興から商工業への連携強化、さらには観光業との融合により、秘められた潜在力を引き出すことで地場産業の発展と雇用の拡大を図ります。地産地消の意識を高めて持続可能な産業構造を構築し、人がにぎわうまちをめざします。

あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

人に優しく互いに助け合う気持ちで、見守りを必要としている人に支援の輪を広げます。保健、医療、福祉が連携し、相互扶助の精神で不安や悩みを解消し、健やかに安心して暮らせるまちをめざします。

いきがい はぐくむ 学びのまちづくり

学校と家庭と地域が一体となり、「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育を推進し、夢や目標の実現に向かってたくましく生きる子どもをはぐくみます。充実した生きがいのある人生を送るために、ライフステージ* に合わせた学習活動を推進するまちをめざします。

ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

自然環境に配慮した循環型社会の構築と、安全で快適な生活環境の整備を図ります。安全で安心した暮らしができるように、防犯や防火、そして防災に対する意識を高め、命を大切にすまちをめざします。

ふれあい つながる 協働のまちづくり

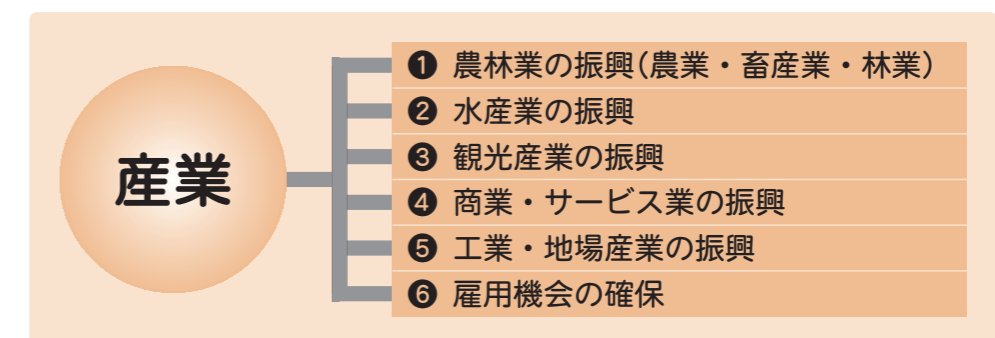
自治への関心を高め、自分たちの活動がまちづくりにつながる仕組みをつくります。共に考え、共に行動し、互いに支え合いながら、幸せを実感して暮らせるまちをめざします。

(1) にぎわい ひろがる 産業のまちづくり

農業をはじめ林業や水産業における生産基盤の整備や保全管理により、品質の高い農林水産物の生産に努めるとともに、意欲ある担い手を確保し、環境と調和した足腰の強い農林水産業の振興に努めます。

また、自然環境や景観、特産品やイベントなど地域の特性を観光資源として活かすほか、地域に根ざしたにぎわいと活気ある商店街づくりを推進するとともに、地域内循環による経済波及効果の拡大に努めます。

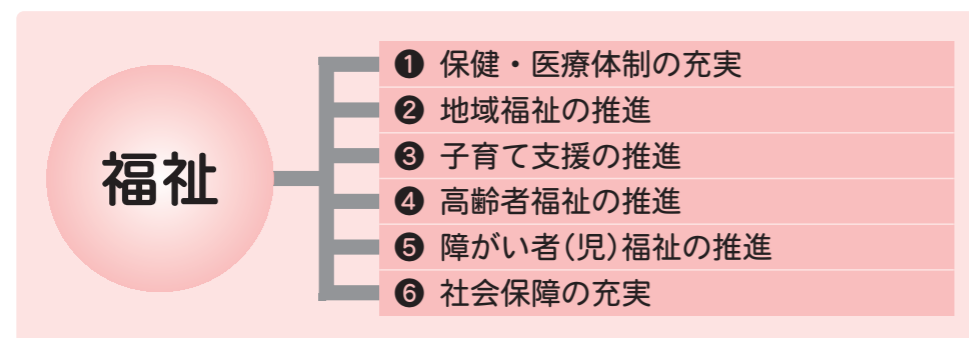
さらに、地域振興に資する企業誘致や新たな起業に対する支援により雇用の拡大を図り、誰もがいきいきと働くことができる環境づくりに努めます。



(2) あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

乳幼児期から高齢期まで、病気の予防や早期発見につながる保健事業を進め、心身の健康を保てるよう支援するとともに、医療体制の充実に努めます。

また、お互いを認め合い、支え合う意識を高める一方、子育て支援、高齢者福祉、障がいのある人への支援を推進し、それぞれの立場で抱える不安や悩みを軽減し解消できるよう、関係機関や地域の人達と連携し、共に支え合う地域社会の実現を図ります。

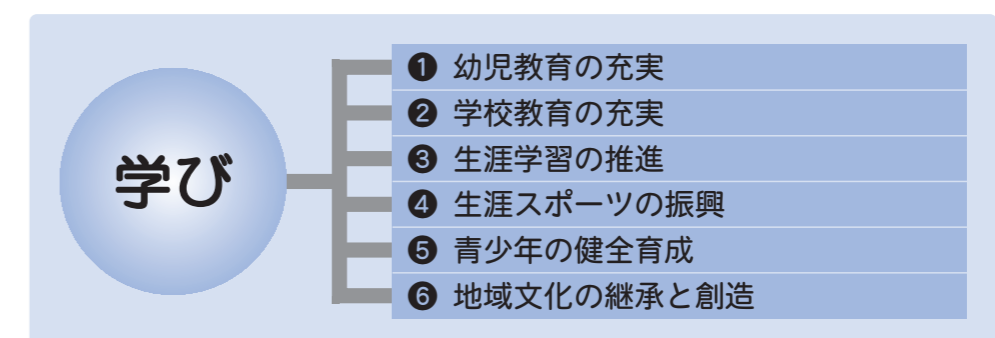


(3) いきがい はぐくむ 学びのまちづくり

豊かな感性や創造性を育むために幼児教育の充実、確かな学力の定着と健やかな心身を育む学校教育の充実に努め、教育環境の計画的な整備を図ります。

また、生涯にわたって自主的に学べるよう学習活動を支援し、生涯スポーツの振興に努めます。

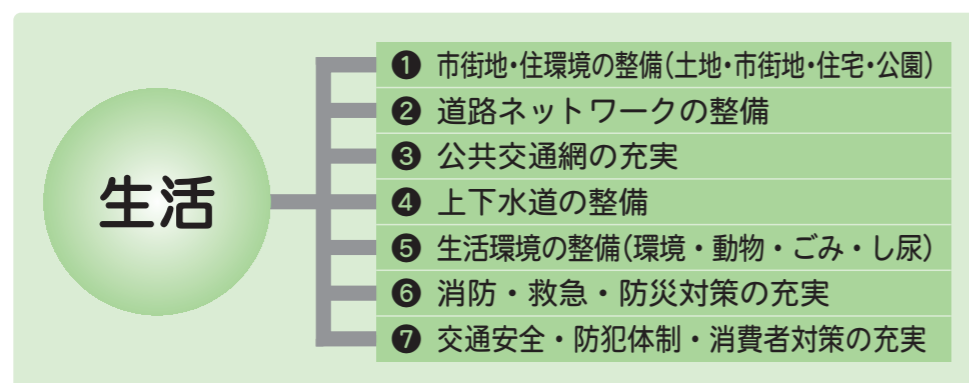
さらに、学校や家庭、地域の連携を深めながら、青少年の健全育成と家庭教育の充実に努め、地域の文化財や郷土芸能の保護と継承に努め、町民が主体的に取り組む芸術・文化活動への支援や鑑賞機会の充実に努めます。



(4) ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

快適な暮らしのために、自然と調和した住宅環境の整備を図り、町民ニーズに対応した道路整備や上下水道の整備、地域内交通の確保に努めます。

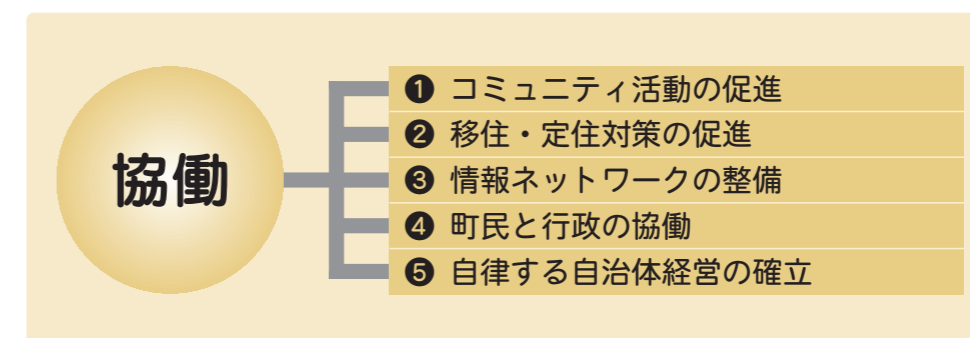
また、ごみの減量をはじめとする生活環境の整備に努め、防犯・防災意識の啓発や、消防・救急体制の充実を図り、安全・安心なまちづくりに努めます。



(5) ふれあい つながる 協働のまちづくり

地域で豊かに暮らすために自治会やコミュニティ活動の促進を図り地域活動を支援するほか、町の魅力の効果的な発信と移住定住の促進を図り、利便性の向上につながる情報ネットワークの充実に努めます。

また、町民と行政が互いに認識を深め、まちづくりに参加しやすい仕組みをつくりながら、町民主体の自治の実現を図り、効率的な行政経営と財政の健全化、町民ニーズに対応した行政運営を進めます。



● めざす指標 ●

めざす人口 **6,800人**
めざす住みよさ **85%**

将来像

夢を絆を笑顔で彩る大空町

分野別のめざす姿（5つの基本目標）

第2次大空町

にぎわい ひろがる 産業のまちづくり

農林水産業の振興から商工業への連携強化、さらには観光業との融合により、秘められた潜在力を引き出すことで地場産業の発展と雇用の拡大を図ります。地産地消の意識を高めて持続可能な産業構造を構築し、人がにぎわうまちをめざします。

あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

人に優しく互いに助け合う気持ちで、見守りを必要としている人に支援の輪を広げます。保健、医療、福祉が連携し、相互扶助の精神で不安や悩みを解消し、健やかに安心して暮らせるまちをめざします。

いきがい はぐくむ 学びのまちづくり

学校と家庭と地域が一体となり、「知」「徳」「体」のバランスのとれた教育を推進し、夢や目標の実現に向かってたくましく生きる子どもをはぐくみます。充実した生きがいのある人生を送るために、ライフステージに合わせた学習活動を推進するまちをめざします。

ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

自然環境に配慮した循環型社会の構築と、安全で快適な生活環境の整備を図ります。安全で安心した暮らしができるように、防犯や防火、そして防災に対する意識を高め、命を大切にするまちをめざします。

ふれあい つながる 協働のまちづくり

自治への関心を高め、自分たちの活動がまちづくりにつながる仕組みをつくりまします。共に考え、共に行動し、互いに支え合いながら、幸せを実感して暮らせるまちをめざします。

総合計画体系図

- 1 農林業の振興（農業・畜産業・林業）
- 2 水産業の振興
- 3 観光産業の振興
- 4 商業・サービス業の振興
- 5 工業・地場産業の振興
- 6 雇用機会の確保

- 1 保健・医療体制の充実
- 2 地域福祉の推進
- 3 子育て支援の推進
- 4 高齢者福祉の推進
- 5 障がい者（児）福祉の推進
- 6 社会保障の充実

- 1 幼児教育の充実
- 2 学校教育の充実
- 3 生涯学習の推進
- 4 生涯スポーツの振興
- 5 青少年の健全育成
- 6 地域文化の継承と創造

- 1 市街地・住環境の整備（土地・市街地・住宅・公園）
- 2 道路ネットワークの整備
- 3 公共交通網の充実
- 4 上下水道の整備
- 5 生活環境の整備（環境・動物・ごみ・し尿）
- 6 消防・救急・防災対策の充実
- 7 交通安全・防犯体制・消費者対策の充実

- 1 コミュニティ活動の促進
- 2 移住・定住対策の促進
- 3 情報ネットワークの整備
- 4 町民と行政の協働
- 5 自律する自治体経営の確立

施策

はじめに

基本構想

産業のまちづくり

福祉のまちづくり

学びのまちづくり

生活のまちづくり

協働のまちづくり

資料編

3 笑顔 創造プロジェクト

(1) 「笑顔 創造プロジェクト」とは

第2次大空町総合計画では、分野別のめざす姿（5つの基本目標）を掲げ、それぞれの取組方針により計画を効率的に進めますが、将来像の実現のためには、分野の異なる施策を横断的に展開し効果的に推進する必要があります。

また、一方で指標に掲げた「めざす人口」・「めざす住みよさ」の目標に向け、10年後の継続した発展への確実な手立てが求められ、戦略的な道筋の明示が必要になってきます。

「笑顔 創造プロジェクト」とは、「人口減少問題への対応」と「いつまでも住み続けるため」に必要な視点から、テーマを絞った3つのプランによる効果的な取り組みと相乗効果によって、「町民の笑顔」を創造し、将来像を一層輝かすためのプロジェクトとして位置付けたものです。

● 総合計画策定審議会の「議論」から生まれたプロジェクト

私たち総合計画策定審議会委員は、新たなまちづくりの計画を策定するため「まちづくりアンケート」を参考にしながら議論を重ねてきました。

各委員は、より専門的な立場から検討を進めるために「産業部会」「福祉部会」「教育部会」「住民生活部会」「総務部会」に分かれ「現状の課題」や「新たな展望」について話し合う一方で、担当分野を越えて「これからの大空町に何が必要か」「何をしなければならないか」など、広い視野から多様な意見が交わされました。

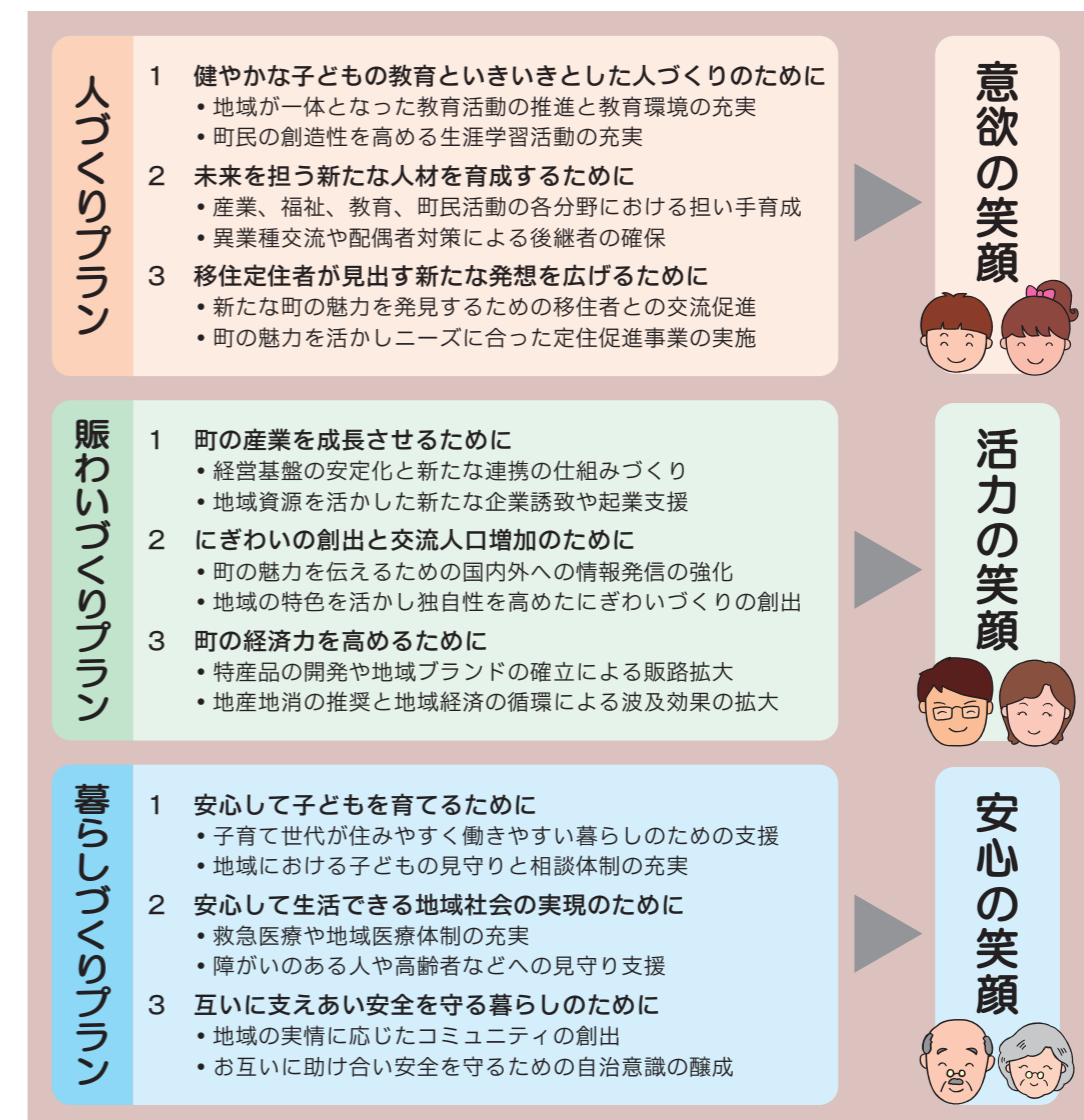
「笑顔 創造プロジェクト」は、これらの意見を踏まえた、大空町の潜在力を引き出すための総合的な取り組みであり、総合計画策定審議会の熱心な議論の中から生み出されたプロジェクトなのです。



(総合計画策定審議会)

(2) 「笑顔 創造プロジェクト」の3つのプラン

「笑顔 創造プロジェクト」は、将来像の実現に向けて特に重要と思われる視点から、「人づくりプラン」「賑わいづくりプラン」「暮らしづくりプラン」の3つのプランを定め、各分野の施策を横断的に展開し、町民の輝いた「意欲」「活力」「安心」の笑顔を創ります。



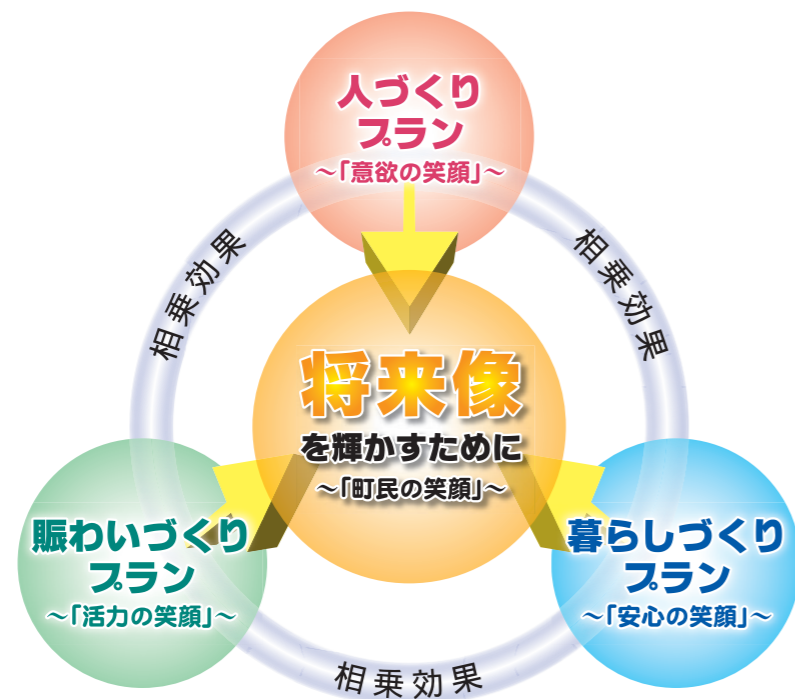
第2次大空町総合計画イメージ図

(3) 3つのプランの相乗効果

「人づくりプラン」「賑わいづくりプラン」「暮らしづくりプラン」の相乗効果は、大空町の潜在力や可能性を引き出し、まちづくりの希望を生みだします。

「笑顔 創造プロジェクト」の3つのプランが互いに高め合い、「町民の笑顔」があふれることで、『将来像』を一層輝かせ、理想のまちづくりという『夢』を強い『絆』で『大空に彩る』ことができるのです。

笑顔 創造プロジェクト



3つのプランの役割

各分野の施策を横断的に展開し「意欲」「活力」「安心」の笑顔を創造します。

3つのプランの相乗効果

大空町の潜在力や可能性を引き出し、創造される「町民の笑顔」によって、将来像を一層輝かすことができます。

